

埼玉県山岳連盟 埼玉岳連報 49 号

発行者 石倉 昭一

発行所 連盟事務所 天野 賢一方

〒333-0823 川口市石神 179-40

編集人 岩井田正昭

発行数 1600 部

埼玉岳連

創立 60 周年記念式典 : 平成 27 年 11 月 28 日 (金)



関東ブロック大会に少年男子本国体出場決定！

巻頭言

「崖つぶち」 埼玉県山岳連盟副会長 村岡 正己

七月に関東ブロック大会がありました。選手のコーンで凍とした様相で出番を待つ姿は競技者そのもの。残念ながら結果においては勝負の難しさを改めて感じました。選手、監督のみなさんお疲れ様でした。

さて、中国に約五年かかわってきた。その数年の間に日本は空前の登山ブームを迎え、真っ只中にあります。

この火付け役は、いろいろあると思いますが雑誌、漫画の影響は大きいと考えています。一部賛否両論ある作品もありますが、鈴木ともこ氏の『山登りはじめました』、鈴木みき氏の『ひとり登山へようこそ！』『山小屋で会いましょう！』が初心者目線、女子目線で新鮮です。また、楽しみ方も千差万別。SNSやヤマレコなど情報の共有化もあり楽しさ倍増。また背景にバブル崩壊後久しいが、生活様式が健康志向になり自然をフィールドとした活動に目が向いたことも大きな要因でしょう。クライミング、ランニングなど player の増加も目を見張るほど。流行と廃れるの繰り返しですが、このブームはまだまだ続くと感じます。ところが我々の組織はどうだろうか。

このブームからどのくらいプラスを得ているだろうか。当会は六〇周年を迎える。二〇〇四年から国体、ジャパソックス、ワールドカップと駆け足で来ました。

但し何が残ったのかと考えるとほとんどない？今後の山岳団体のあり方、運営の課題が大きいのしかかってくる。

六〇周年だが、未来に向けては「崖つぶち」いることは間違いない。石倉会長を軸に新しい形を目指して皆さんの力を合わせる時です。

よろしくお願ひします。最後に、今欠けているのは柔軟さとスピードだ！

岳連報 49 号目次

- 1 p : 巻頭言 村岡正巳 副会長
- 2 p : 関東ブロック大会 速報、7 月理事会報告
- 3 p : 9 月理事会報告
- 4 p : 同上
- 5 p : 特別寄稿「日本の山岳切手」
- 6 p : 「和名倉山指導標設置」報告書
- 7 p : 海外登山委員会報告「レイン峰」他
- 8 p : 6 月～9 月・県内選手リザルト
- 9 p : 専門委員会報告/計画
- 10 p : 事務局便り・編集後書
- 10 p-12 p 広告・掲載順・ピラミッド・シヤホン(株)
・日本用品(株)・田中産業(株)

平成 26 年 7 月第 3 回理事会 報告

7 月 9 日(水)午後 7 時 30 分～ 北本市中央公民館

0 出席

石倉会長、相澤副会長、村岡副会長兼(企画)、加藤副会長兼(事務局)、天野理事長、瀬藤副理事長兼(遭対)、内海(強化)、岩崎(自然)、岩井田(広報)、長谷川(個人)、塩谷(事務)
柴崎(川口)、岩本(エコー)、岡野(蓮田)、小茂田(高体連)、田中(岳稜)、柳原(小鹿野)、伊藤(防衛)、仙波(槻岳)、小高(アルム)、笠原(彩岳) 計 21 名

1 開会挨拶 (村岡副会長)

2 会長挨拶 (石倉会長)

3 報告

- ①6/29 指導員総会&指導員研修会(講師:堤信夫氏)
- ②6/1~30 第 11 回埼玉県立自然公園清掃登山
途中集計 14 団体 351 名

4 協議

- (1)平成 26 年度評議員総会での課題について
 - ①創立 60 周年記念事業・実行委員会予定
 - 1:記念式典 講演+式典
 - 2:記念誌 50 年~60 年の 10 年間の記録
 - 3:記念山行「さいたま 100 山」登山
 - 4:開催日 平成 27 年 11 月 28 日(土) 午後
 - ②カレンダー作成について
締切 9 月 10 日 ★詳細は応募要項参照。
 - ③寄付金について
- (2)各会選出の理事と所属委員会について
 - ・副理事長は宇津木元選手強化委員長
 - ・競技副委員長は横内鉄郎(AC・山遊人・理事)
 - ・各会派遣の理事の所属について
- (3)70 国体関東ブロック大会・埼玉について
 - ①経費関係について
 - ・5/15 経費関係ヒアリング
 - ・7/15 70 国体関東ブロック大会準備委員会の開催
 - ②役員表とスタッフ募集について
- (4)69 国体関東ブロック大会・役員視察について
- (5)夏休み親子キャンプ について

5.各部からの報告等

①指導委員会

- 6/29 指導員総会&指導員研修会(講師:堤氏)
指導員 名参加、一般 名参加 大宮
- 平成 26 年度指導員養成講習会
 - ・9/28(日)9 時~18 時 開校式・机上研修
スポーツクライミング 研修 加須市民体育館
 - ・10/18(土)-19(日) 登攀講習
ツェルト泊 登攀試験 飯能・天覧山
 - ・1/17(土)-18(日) 積雪期講習
机上試験 実技試験 那須

平成 27 年は創立 60 周年です

《第 69 回国民体育大会 関東ブロック大会山岳競技》



少年男子 通過証を受取る内海監督(左)

平成 26 年 7 月 26 日～27 日 栃木県今市青少年スポーツセンターにて開催。埼玉県選手も、成年女子、少年男子、少年女子の 3 種別に参加し、リードクライミングとボルダリングで健闘。少年男子は、総合 3 位で本国体出場権を獲得。成年女子と少年女子は、惜しくも 4 位となり本国体出場をのがした。成年男子にも大いに期待したい。

- 成年男子**
 - 選手 是永敬一郎 (日本体育大学)
 - 選手 鈴木 友希 (PUMP)
 - 監督 小茂田利孝 (埼玉県山岳連盟)
- 成年女子
 - 選手 尾上 彩 (埼玉県山岳連盟)
 - 選手 三上 智子 (T-WALL)
 - 監督 門間 希美 (埼玉県庁)
- 少年男子**
 - 選手 波田 悠貴 (久喜工業高校)
 - 選手 渡邊 海人 (伊奈学園総合高校)
 - 監督 内海 信 (春日部工業高校)
- 少年女子
 - 選手 坂井 絢音 (山村学園高校)
 - 選手 金子 桃華 (川越市立砂中学校)
 - 監督 宇津木秀二 (伊奈学園総合高校)

②競技委員会

●6/7-8 第 28 回インド・ジャパノカップ・国体リハーサル大会
森下参加 長崎

○7/26-27 第 69 国体関東ブロック大会

○競技部ブロック研修会

期日:平成 27 年 1 月 24 日(土)-25(日)

会場:加須市民体育館・ 宿泊:第一ホテル

- 内容 ①C 級クライミング 審判講習会 24-25 日
- ②競技運営講習会 25 日
- ③関東地区競技委員長会議 25 日

③選手強化委員会

○7/26-27 第 69 国体関東ブロック大会
栃木県今市青少年スポーツセンター

成年女子 選手 尾上彩 (埼玉県山岳連盟)

三上智子(T-WALL)

監督 門間希美(埼玉県庁)

少年男子 選手 波田悠貴(久喜工業高校)

渡邊海人(伊奈学園総合高校)

監督 内海 信(春日部工業高校)

少年女子 選手 坂井絢音(山村学園高校)

金子桃華(川越市立砂中学校)

監督 宇津木秀二(伊奈学園総合高校)

成年男子 選手 是永敬一郎(日体大)

鈴木友希(PUMP)

監督 未定

○8/2-4 JOC ジュニアオリンピックカップ 富山県南砺市

★国際大会活躍 尾上彩(ホルダリング・ワールドカップ)

※本誌 8P 県内選手リスト参照

④遭難対策委員会

●6/28-29 日山協遭対委員総会兼研修会 神奈川

●7/ 6 夏山遭難防止講習・研修

○7/12-13 レスキュー研究会・ロープ 破断テスト 富山

○9/4-10 日中韓登山技術交流会 谷川岳

⑤自然保護委員会

●6/1~30 第 11 回埼玉県立自然公園清掃登山

●6/14-15 日山協自然保護常任委員会研修会

岩崎他 8 人参加/計 25 名 御岳ビジターセンター

●6/21-22 三峰分校清掃及び自然保護委員会役員会
13(男 10、女 3)名参加 岳人の家

⑥海外登山委員会

●6/14-15 第 33 回海外登山遭難対策研究会兼

日山協国際委員会総会 5 名参加 長野県大町市

●7/1 例会 60 周年はインドの 6 千 m 峰/ ロッテ隊の件

○7/12~8/上 キルギス山岳協会招待の「レニン峰」遠征に、
鈴木海外委員長が参加。

○7/11-20 ターキー・トレッキング(大宮山岳会・寺井他)

○平出和也氏講演会…調整中

⑦ジュニア委員会

●6/17 高体連・学総体クライミング 競技・ホルダリング 川越

●6/20-22 インターハイ審査員研修会 箱根

●6/23 高体連・夏山机上講習会

○8/8-12 第 57 回全国高等学校登山大会・箱根

⑧広報委員会

○9/10 編集委員会 2

○9/30 第 49 号発行 12P/1600 部:国体報告他

⑨企画委員会

50 周年で実施した各会の調査を 60 周年でも実施。

⑩個人会員委員会

●6/28 総会(懇談会) 個人会員 2 名+1 名、委員 2 名参加
石井スポーツ大宮店

●6/28 さいたま市岳連主催講演会(県警山岳救助隊
飯田副隊長講演)に 5 名参加 大宮

⑪事務局

☆平成 26 年度会員証について

⑫その他

○9/26-28 中高年安全登山指導者講習会「東部地区」
青森県・岩木山

○11/23 日山協 広島山岳平和祭・UAAA20 周年記念
広島平和記念公園

○11/16・日 深谷山岳会創立 50 周年記念祝賀会
17:00~ グランドホテル深谷

6.閉会挨拶 (相澤副会長)

~~~~~

平成 26 年 9 月第 4 理事会 報告

9 月 10 日(水)午後 7 時 30 分~ 北本市中央公民館

出席

相澤、村岡副会長、天野理事長、内海(強化)、岩崎(自然)、岩井田(広報)、長谷川(個人)、加藤事務局長、塩谷(事務)、

柴崎(川口)、岩本(エコー)、小茂田(高体連)、田中(岳稜)、柳原(小鹿野)、伊藤(防衛)、道浦(加須)、大山(比企)、石井(壁稜)、堀江(桜草)、渋谷(西岳)、波理事(槻岳)、山口理事(UD)、横内(山遊) 計 23 名

1 開会挨拶(相沢副会長)

2 会長挨拶 欠席のため省略

3 報告

①7/26-27 関東ブロック大会少女 4 位、少男 3 位、  
成女 4 位→★少年男子本国体出場

- ②8/2-4 JOC ジュニアオリンピックカップ 富山県南砺市  
本誌 9P「県内選手リザルト」参照
- ③8-12 第 57 回全国高等学校登山大会(インターハイ)  
神奈川県・箱根
- ④9/5-8 平成 26 年度日中韓登山技術交流研修会  
谷川岳周辺
- ⑤9/6 清水武甲先生顕彰会理事会  
総会・懇親会秩父じばさんセンター

- 1/24-25 競技部ブロック研修会について  
①C 級クライミング 審判講習会 1/24~25  
②競技運営講習会 1/25  
③関東地区競技委員長会 1/25
- 11/2 第 1 回関東小中学生選抜クライミング  
選手権大会・千葉
- 11/30 第 27 回県民総合体育大会  
コバトクライミングカップ(ロープ部門) 加須

**4 協議**

- (1)創立 60 周年記念事業・実行委員会について  
記念事業 3 本柱  
①記念式典 講演及び式典  
②記念誌 50 年~60 年の 10 年間の記録  
③記念山行「さいたま 100 山」60 座の登山
- ①9/10 記念式典打合せ会議  
天野・加藤・村岡・長谷川・塩谷・岩井田
- ②10/8 記念誌/打合せ会 岩井田・村岡・鈴木
- ③記念山行について  
石倉・相沢・岩崎・瀬藤・内海・野村匠
- 8/26 記念山行・打ち合わせ会開催  
(1)「埼玉百山グリーン登山」について  
(2)カレンダー作成について。  
(3)70 国体関東ブロック・埼玉大会について
- ①視察について :村岡・加藤副会長他 12 名参加
- ②役員配置等について  
○10/3 打合せ(村岡・天野・加藤・土屋・加須メンバー他)
- (3)日山協・平成 26 年度専門委員会常任委員について
- (4)11/2 第 1 回関東小中学生選抜クライミング選手権  
大会・千葉について
- (6)11/22-26 2014 アジア山岳連盟(UAAA)創立 20 周年  
記念総会「広島山岳平和祭」について
- (7)その他  
○『和名倉山二瀬尾根コース道標設置作業報告書』  
秩父山岳連盟より寄贈あり。

**5.各部からの報告等**

- ①指導委員会  
○平成 26 年度指導員養成講習会について
- 7/26-27 第 69 国体関東ブロック大会  
9/28 開校式・机上研修/SC 研修 加須  
10/18-19 登攀講習ツェルト泊・登攀試験 天覧山  
1/17-18 積雪期講習机上試験実技試験 那須  
その他通信講座
- 10/19 登攀技術講習会・指導員研修会 天覧山
- 平成 26 年度登攀技術に関する指導員について

**②競技委員会**

- 7/26-27 第 69 国体関東ブロック大会

**③選手強化委員会**

- 7/26-27 第 69 国体関東ブロック大会  
栃木県今市青少年スポーツセンター  
成年女子 選手 尾上 彩 (埼玉県山岳連盟)  
三上 智子 (T-WALL)  
監督 門間 希美 (埼玉県庁)
- 少年男子 選手 波田 悠貴 (久喜工業高校)  
渡邊 海人 (伊奈学園総合高校)  
監督 内海 信 (春日部工業高校)
- 少年女子 選手 坂井 絢音 (山村学園高校)  
金子 桃華 (川越市立砂中学校)  
監督 宇津木秀二 (伊奈学園総合高校)
- 成年男子 選手 是永敬一郎 (日体大)  
鈴木友希(PUMP)  
監督 未定
- 10/25-26 ワールドカップ・印西 2014 千葉県印西市
- 11/2 第 1 回関東小中学生選抜クライミング選手  
権大会千葉県立幕張総合高等学校
- 11/30 第 27 回県民総合体育大会  
コバトクライミングカップ(ロープ部門) 加須
- 12/23-24 第 5 回全国高等学校選抜クライミング  
選手権大会 加須

**④遭難対策委員会**

- 9/5-8 平成 26 年度日中韓登山技術交流  
研修会 谷川岳
- 9/14 レスキュー研究会 平戸の岩場
- 9/26-28 平成 26 年度山岳レスキュー講習会
- 11/15-16 群馬岳連で遭対訓練 妙義山

**⑤自然保護委員会**

- 9/3 役員会三峯分校の今後について
- 11/15・ 公開自然観察会 両神山
- 10/15-16 関東地区自然保護指導員研修会・栃木  
自然保護指導員の登録 103 名

**⑥海外登山委員会**

- 7/10~8/4 キルギス山岳協会 招待の「レーン峰」遠征  
に、鈴木海外委員長が参加。断念
- 7/11-20 ターキー・トレッキング(大宮山岳会・寺井他)
- 9/13-21 インド・ガンゴトリ山群 登山隊山際隊長他 7

○平出和也氏講演会…調整中

⑦ジュニア委員会

- 8/8-12 第 57 回全国高等学校登山大会  
朝霞高校・高校参加 神奈川県箱根
- 8/19-20 高体連南部地区：新人大会 沢登り  
増水で途中敗退 奥秩父
- 9/21 高体連東部地区：新人大会&中学生大会  
クラミング 加須
- 9/28-29 高体連北部地区：新人大会  
縦走 谷川白ヶ門
- 10/26-27 高体連西部地区：新人大会 奥武蔵

⑧広報委員会

- 9/10 編集委員会 2
- 9/30 第 49 号発行 12P/1600 部

⑨企画委員会

- ※「埼玉県内のトレラン開催一覧 map」
- ※9 月末/群馬トレラン大会に MC 参加(村岡)

⑩個人会員委員会

昨年度会員の更hands続きについて

⑪事務局

平成 26 年度会員証の発行について

⑫その他

- 11/7-9 平成 26 年度安全登山普及指導者中央研修会(第 2 回) 富山県国立登山研修所・雑穀谷岩場
- 11/16・日 深谷山岳会創立 50 周年記念祝賀会  
17:00~ グラント ホテル深谷
- 第 54 回全日本登山体育大会宮城大会開催予報  
平成 27 年 10 月 9~11 日 栗駒山登山・鳴子温泉
- 棒ノ折山白谷沢道迷いについて (加藤・岩井田)
- ・日本山岳会埼玉支部の遠山元信氏のレポートを入手。  
内容は、関東ふれあいの道として紹介されている白谷沢コースで、毎年遭難事故が発生し、行方不明となり死亡者も。冬の県警山岳救助隊 飯田副隊長の講演でも、良く遭難事案としてとりあげられている。その現場を確認しに行ったというレポート。埼玉県内の事故例なので、加藤と岩井田が、7/21 現地調査に行った。  
・今回の秩父山岳連盟の「和名倉山二瀬コース指導標設置作業」も、県警山岳救助隊が、毎年事故 事案があることを話していた。その課題に対しての地元山岳会の活動。埼玉県山岳連盟でも、こういった事案や活動について考えていく。

特別寄稿

「日本の山岳切手」シリーズについて

埼玉県山岳連盟 名誉会長 田中文男

去る 8 月 11 日、私が助言と監修を務める「日本の山岳切手シリーズ」の第 5 集が発行された。第 1 集が発行されてから約 4 年の歳月を必要としたが、これで 47 都道府県の日山協加盟の山岳連盟、協会が選んでくれた「おらが県の山」が全部発行された事になる。これまでの山岳切手は国立公園としての山、国定公園としての山が多く、やや観光地的感覚の山が多かった。今回は有名、無名を問わず地元で山を選んで貰い、更に写真の提供まで依頼した。運良く採用された方の写真は本職の切手デザイナーが切手化し、自分の原画が切手にされるという榮譽も得る事が出来た。埼玉からは第 2 集で両神山が切手化されたが、郵便事業会社に採用して貰えるような写真の提供が無く先方が画材を提供。私が助言と監修を行った。本音で言えば少し淋しかった。第 4 集からは額面が 82 円となり第 1 集から第 3 集までの 80 円切手の入手は郵便局では不可能となった。第 4 集、第 5 集は入手可能だと思う。

平成26年9月25日

「日本の山岳切手シリーズ」

第2集 埼玉県を代表する「両神山」が切手化されました。 下段、左から3番目



第 5 集をもって全国 (47 都道府県) の地元で選べられた山々が切手化されました。



《和名倉山・二瀬尾根に指導標設置さる》

和名倉山二瀬尾根コース指導標設置について  
秩父山岳連盟会長 浅見 豊

和名倉山 二瀬尾根コース  
指導標設置作業記録報告書



埼玉県警察山岳救助隊  
秩父山岳連盟

表紙は二瀬分岐に指導標設置後の記録写真。

和名倉山と言えば、埼玉県内に存在する山の最高峰（標高 2,036m）であり、最も大きな山塊です。

仁田小屋を中心にして埼玉大学ワグネル OB 会が母体

となった NPO 法人「百年の森づくりの会」が、森づくりを進めています。

浅見会長の言葉の通り、ここ数年秩父側への二瀬コースに道迷いが多発し、県警山岳救助隊の出動も多く、毎年冬に行われる埼玉県山岳連盟主催の冬山レスキュー講習会の県警山岳救助隊の特別講演で、そのことが語られていました。今回その現状を嘆いて地元の山岳連盟：秩父山岳連盟が県警山岳救助隊の協力、秩父山岳連盟傘下の山岳会及び一般参加者によりこの作業が完了したという報告書です。

この活動が遭難事故を減らし、かつまた秩父側の手つかずの苔むした原生林を堪能する登山者の一助となればとの気持ちで活動、大変素晴らしいです。ご苦労様でした。 事務局長 加藤 富之

此の度秩父山岳連盟では、和名倉山尾根に指導標を設置いたしました。

御存知のように和名倉山は荒川の源流・大洞川と滝川谷に囲まれ、奥秩父主脈稜線縦走路に接し、古くは秩父往還・雁坂峠越えの裏街道として旅人が苦勞して往来していた山なのです。しかも秩父山地は自然回復力の強い山々ですが、特に和名倉山の自然回復力は目を見張るものがあります。

昭和 39 年の山火事で東面はほとんど焼き尽くされ、西北面は当時の本材需要により乱伐に乱伐が重なり 10%程が植林されました。しかし他は自然復元力と云う強い生きる力を見せ、50 年後の現在は全山みどりの原始の森へと成長し復元へと向かつております。

かつて和名倉山は藪山と呼ばれて居りました。しかし此の山は頂上だけでなく自然林がほとんどで降雨を地下水として蓄え、山麓に自然災害を起こさせず、山懐が大きく自然の神秘と厳しさ、萬物の栄枯盛衰を感じさせます。登山する我々にとって秩父山塊に一か所くらい地図と磁石で歩く山があつても良いのでまいかと、秩父山岳連盟ではこの山の整備は無責任なテープを外すだけにしていました。ここ数年秩父側への二瀬尾根コースに道迷いが多く、たびかさなる救助隊の出動に、埼玉県警山岳救助隊の協力も得て指導標を設置いたしました。特に補助指票として「日本山岳協会自然保護委員会」推薦のウッドファイバー(バイオ)テープを使用しました。

特に入山においては、和名倉山は秩父山地、埼玉県で最も大きな山塊であり体力知識とも一層充実させて入山して下さい、なお今回の指導標整備の資材(擬木、アルミプレート板等)の購入資金は、全て秩父山岳連盟遭難対策積立金を取り崩して、この事業に充てました。そして此のたびの秩父山岳連盟・和名倉山登山道調査、二瀬尾根コース指導標設置作業に、何かとご理解頂きました関係各位の皆様から御礼申し上げます。

※本書の巻頭文から 広報・岩井田



8 月 3 日 指導標設置完了『和名倉山』山頂で

前列左から山救隊員、島崎 朗(秩父岳連)、浅見 豊(秩父岳連)、三ツ木達男(恵流峰会)、瀬戸 朋義(恵流峰会)、後列左から本村 貴子(桜草山の会)、山救隊員、天井 幸夫(秩父岳連)、栗原 秀紀(両神山岳会)、藪田 建(秩父岳連)、山中 正彦(両神山岳会)、山救隊員、逸見 照三(恵流峰会)、新井 貞夫(恵流峰会)、神田 信壽(一般)の皆さん。

※山救隊員=埼玉県警山岳救助隊員 敬称略・広報

速報

2014. 9. 21 加須市体育館 CW

コトノ中学・高校生リト`クライミング`競技大会・総合

- リト`男子 1 位：本間 大晴 川口市立仲町中学校
- 2 位：中村 颯人 蓮田市立黒浜西中学校
- 3 位：三木 流砂 所沢市立美原中学校
- リト`女子 1 位：松井 結 川越市立砂中学校
- 2 位：江上 理琴 川越市立城南中学校
- 3 位：小林 由奈 行田市立長野中学校
- 4 位：須見 真絢 飯能市立加治中学校

海外登山報告

h26.9.3 海外登山委員会報告より

《レーニンピークあと一步！》



キルギス/レーニンピーク 7, 134m

報告：鈴木百合子（無名山塾）

期間：2016 年 7 月 10 日～8 月 4 日

キルギス山岳連盟の招待で(日山協が派遣窓口)、日本からは鈴木百合子さんと東京の大部良輔さん(海外遡行同人・株式会社勤務)が参加しました。鈴木さんは疲労と風邪で体調を崩し、高度障害に見舞われ C2 で登頂を断念、大部さんのみ登頂を目指しましたが、天候悪化で C3 で登頂を断念しました。今後も何年か継続するそうなので、機会があればバソジに行きたい、とのことです。

海外登山委員会・事務局 風間 記

今年の 7 月、キルギス共和国山岳協会の企画で、レーニン峰(7, 134m)へ、ラズジェリヤ峰ルートよりトライしてきましたので、簡単にご報告させていただきます。

この企画は「マウンテン・スピリット」と銘打たれたキルギス山岳協会の特別プログラムで、キルギスにおける登山・山岳探索の活性化と、世界のアウトドア愛好家の連携、そしてアジアの若手クライマーを育てることを目的として企画されました。2014 年は日本、韓国、台湾の 3 カ国から各 2 名ずつが招待され、日本パーティーは大部良輔さん(26 歳)と私が行きました(派遣決定は、日山協が申請審査を行いました)。

大部さんは海外遡行同人メンバー。高校時代から山岳部に所属、23 歳でインドネシア・未踏の大岩壁パトタヤに遠征した経験をもつ将来有望なクライマーです。

ラズジェリヤ峰ルートは、登攀要素のほとんどない雪稜ですが、BC(3, 800m)以後、ABC(4, 400m)～C1(5, 400m)～C2(6, 150m)～山頂(7, 134m)と、キャンプ間高度差が 1, 000m 近くあるのに加え、水平距離も長いのが特徴。我々は 7 月 12 日 BC 入り。31 日までの 20 日間、セルフリードで登山活動を行いました。

モスク空港で不覚にも風邪をひいた私は、当初より高度順化がうまくいかず、最終キャンプ C2 で撤退としました。大部さんは体力・順化とも十分でしたが、荒天

周期に阻まれ、2 回にわたりアタックを試みましたが、登頂は成りませんでした。非常に残念です。

なお埼玉県岳連からは、1988 年、森下健七郎前会長を隊長に高体連パーティーが遠征。みごと登頂されています。今回、この時の記録を参考にさせて頂きました。この場をお借りして御礼申し上げます。

レーニン峰は先に書いたとおり、ルートの難しいところはなく、高所登山の入門ルートとしては自主企画がたてやすい山だと思います。キルギス共和国は治安も概ねよいようです。一考をお勧めします。

無名山塾・鈴木百合子

※レーニン峰は 28 年前の 1988 年 7 月 29 日～8 月 23 日に掛けて『埼玉県高体連登山専門部・顧問会』のメンバー 18 人により挑戦の上、8 月 16 日に 1、2 次合同隊の森下隊長(前県岳連会長)、小林隊員、本田隊員の 3 名が登頂した記録がある、隊員リストに大倉至、大野好司、大石智章(以上は県岳連/高体連)を散見。既報・1988 年パミール国際キャンプ「レーニン峰登山報告書」に詳しい。

広報・岩井田



四姑娘山(スーケーニャンジャン) 6, 250m

報告：寺井繁美(大宮山岳会)他

期間：7 月 11 日～7 月 20 日

四姑娘山山群は 4 峰からなる連峰で、最高峰は末娘の四姑娘山(主峰)6, 250m。この南側に、三姑娘山(2 峰)5, 664m、二姑娘山(3 峰)5, 276m、長女の大姑娘山(4 峰)5, 025m の峰々が連なっています。写真を見せただけでしたが、1、2 峰は鋭い岩峰で、かなりきびしい登攀を強いられるようです。3 峰は多少クライミング要素がありますが、比較的登られており、4 峰を登れば許可が下りるそうです。大姑娘山は穏やかな稜線の山で、トレッキングで人気の山だそうです。寺井さんはこの四姑娘山大峰(大姑娘山、5, 025m)に登頂しました。この山は世界の花の山(高山植物の宝庫)だそうので、花の写真をたくさん見せていただきました。

海外登山委員会・事務局 風間 記

### 6月～9月 県内選手リザルト

~~~~~  
《第 15 回 KAZO クライミングカップ 2014》 8 位まで掲載
県体兼国体予選会 2014/5/25 加須

《キッズ》

1 位:佐藤 純、2 位:牧田 空、3 位:猪鼻 碧人、
 4 位:神原 優斗、5 位:葛西 知徳、6 位:沢村 秀士、
 7 位:牧田 岳、8 位:成田 風吹

《ヒギナー》

1 位:江上 理琴、2 位:大場 拓真、3 位:松井 結、
 4 位:石井 幸宜、5 位:高瀬 正陽、6 位:鈴鹿 凜、
 7 位:沢村 武士、8 位:中林 良介

《ミドル》

1 位:長谷川大晴、2 位:三木 流沙、3 位:木村 大夢、
 4 位:小林 由奈、5 位:篠原 大太、6 位:須見 真絢、
 7 位:高野 光、8 位:木村明日香、

《スーパーミドル》

1 位:中村 元、2 位:曾我 綾乃、3 位:三森 里子、
 4 位:鶴 隼斗、5 位:神田 慎、6 位:小川絵梨花、
 7 位:白石裕次郎、8 位:平岡 寛仁

《エキスパート》

1 位:波田 悠貴、2 位:是永敬一郎、3 位:佐藤 竜馬、
 4 位:加藤 悠生、5 位:渡邊 海人、6 位:加藤 亮央、
 7 位:坂本 祐樹、8 位:坂井 絢音

《第 7 回コバトホルダリングカップ 2014》 8 位まで掲載
県体兼国体予選会 2014/6/1 川越 RC

《キッズ》

1 位 佐藤 純、2 位 別所 綱、3 位 猪鼻 碧人、
 4 位:鈴鹿 凜、5 位:小池 はな、6 位:黒松 大瑚、
 7 位:高橋 吾旺、8 位:牧田 空

《ヒギナー》

1 位:須見 真絢、2 位:榎本 航希、3 位:川端 美央、
 4 位:菊池 厚作、5 位:小林 由奈、6 位:鈴木 拓矢、
 7 位:福田 雅人、8 位:松井 結

《ミドル》

1 位:曾我 綾乃、2 位:倉持 大成、3 位:三木 流沙、
 4 位:鶴 隼斗、5 位:井上 寛之、6 位:木村 大夢、
 7 位:藤田 涼平、8 位:黒須 泰治

《スーパーミドル》

1 位:奥墨 鴻太、2 位:坂井 絢音、3 位:藤島 大雅
 4 位:栗原 正光、5 位:白石裕次郎、6 位:三森 里子、
 7 位:神田 慎、8 位:駒井 祐介

《エキスパート》

1 位:是永敬一郎、2 位:波田 悠貴、3 位:浅田 史樹
 4 位:渡邊 海人、5 位:鈴木 友希、6 位:加藤 悠生
 7 位:佐々木政明、8 位:佐藤 竜馬

《チーム》

1 位:W ユーキ (鈴木 悠希、波田 悠貴)
 2 位:ワラ (坂本 祐樹、渡邊 海人)
 6 位:曾我&一郎 (是永敬一郎、曾我 綾乃)
 7 位:オパッピィ (加藤 悠生、續 涼太)
 8 位:埼玉メテコross (佐藤 竜馬、坂井 絢音)

《第 28 回リト・ジヤンカップ》

2014/6/7-8 県立大村高校山岳競技会場

《男子リト》 6 位:波田 悠貴
 21 位:是永敬一郎
 26 位:渡邊 海人
 65 位:加藤 悠生

《女子リト》 17 位:坂井絢音
 26 位:曾我綾乃
 44 位:金子桃華

《国体関東ブロック大会》

2014/7/26-27 今市青少年スポーツセンター

《成年女子》
 1 位:千葉、2 位:群馬、2 位:山梨、**4 位:埼玉**

《少年男子》
 1 位:栃木、2 位:千葉、**3 位:埼玉**、

《少年女子》
 1 位:山梨、2 位:東京、3 位:千葉、**4 位:埼玉**

※少年男子・通過 本国体出場

《第 17 回 JOC ジュニアオリンピックカップ》

2014/8/2-4 砺波市クライミングセンター

《ジュニア 女子》 2 位: 坂井 絢音
 《ジュニア 男子》 7 位: 加藤 亮央

10 位: 渡邊 海人
 《ユース A 男子》 **1 位: 波田 悠貴**

40 位: 中村 元
 《ユース B 男子》 4 位: 加藤 悠生

6 位: 本間 大晴
 《ユース B 男子》 18 位: 奥墨 鴻太

《ユース B 女子》 8 位: 金子 桃華
 21 位: 小林 由奈

《アンダーユース B 女子》 **3 位: 曾我 綾乃**
 《アンダーユース B 男子》 11 位: 鶴 隼斗

2014.07.03 IFSC 発表

2014 年間ランキング上位選手

女子 1 位:野口啓代、5 位:野中生萌、
 10 位:小田桃花、**13 位:尾上 彩**

2014.09.12 現在

リト 世界選手権スピン・ヒル大会男子予選

安間佐千: 6 位。是永敬一郎: **16 位**で準決勝

専門委員会・報告/計画 [26年9月～26年1月]

指導委員会

9/28 ・指導員養成講習会 開校式他 加須
10/18-19・指導員養成講習会 登攀講習他 天覧山
11/29-30・主任検定員養成講習会他 岡山県
1/17-18・ 同上 積雪期講習 那須

競技委員会

11/2 第 1 回関東小中学校クライミング選手権大会・千葉
11/30
1/24-25・競技部フットボール研修会 加須

選手強化委員会

10/17-19・第 69 回国民体育大会・長崎

遭難対策委員会

9/4-10・日中韓登山技術交流会 谷川岳
12/13-14・冬山遭難防止講習会上尾スポーツ総合センター

海外登山委員会

9/13-21・カンゴトリ〜カパホン登山隊 山際隊長他 6
11/4 ・定例委員会 大宮
27/2 頃 ・平出和也氏後援 (調整中)
11/6・海外登山懇談会 利ビックセンター 代々木
講師=橋本しをり、柏澄子氏、内容=検討中

自然保護委員会

10/18-19 第 3 回関東地区自然保護交流会 那須
11/15 自然観察会 (一般公開) 両神山白井差コース

ジュニア委員会

10/26-27・高体連西部地区新人大会 C 奥武蔵

広報委員会

9/10・編集委員会
9/30・【埼玉岳連報 49 号】発行

企画委員会

個人会員委



その他

9/26-28・中高年安全登山指導者講習会 青森県
11/16・深谷山岳会創立50周年記念祝賀会 深谷
11/23・日山協 広島山岳平和祭 広島平和記念公園

「指導委員総会・研修会」報告 敬称略

平成26年6月29日 ソニックシティ901会議室 開催
会議 成立宣言 参加者51名/委任状24名・計75名
(会議成立要件 委員計91名の1/2以上)

議長に鈴木一美、書記に計良寿彦を選出後、1号議案から3号議案の報告、計画を発表する。

【1号議案】鈴木議長から報告

平成25年度事業報告、6/30・指導員総会、研修会(埼玉会館) 10/20・登攀講習会/研修会(天覧山1/18-19・積雪期講習会/研修会(那須)、3/1-2・緊急避難講習

会/研修会(谷川岳)、6/8-9・日山協指導委員会総会他、

⇒承認可決

【2号議案】鈴木議長から報告

平成26年度事業計画、6/29・指導員総会/研修会(ソニックシティ)、10/19・登攀研修会/遭対合同(飯能)、1/17-18・積雪期講習会/遭対合同(那須)、2/28-3/1・緊急避難講習会/研修会(谷川岳)、4/26・日山協/氷雪技術研修会、6/7-8・指導委員会総会他

⇒承認可決

【3号議案】野村委員長から報告

平成25年度会計報告・配布資料のとおり⇒承認可決
平成26年度予算計画・配布資料のとおり⇒承認可決
総ての審議は可決、議長、書記を解任し総会は終了。その他、野村委員等より平成26年度日山協 指導員総会報告があり、終了後、指導員研修会に移行した。

「搬送法」について堤講師の講座、ハイレベルの実技を交えて約2時間充実した指導員研修会が行われた。



堤信夫氏の講演・実技

文責・広報/岩井田 敬称略

『公開自然観察会』両神山(1,725m)計画

自然保護委員会 委員長 岩崎繁夫
両神山(1,725m)は深田日本百名山のひとつです、鋸歯状の稜線に特徴がある山です。

今回の両神山登山ルートの土地は殆どが私有地です、土地所有者の山中豊彦氏に『何故環境保全料徴収するか?・山中家と両神山の係わり』などの話を聞き、林業用作業道を改良した登山道の巡検と秋の両神山の自然観察会を加盟山岳会会員以外の一般登山愛好家にも開放して開催いたします。

- 1.日 時:平成 26 年 11 月 16 日(日)
2.集合場所:白井差登山口:午前 7 時 30 分
3.参加費:会員:1,500 円。一般:2,000 円
4.申込期限:11 月 10 日
5.詳細問合:岩崎委員長まで直接連絡願います。

岩崎自宅 電話:048-442-0833
携帯: 090-1604-6848
Mail <hijiribasi1960@yahoo.co.jp>

【事務局便り】

平成 26 年度新役員のご案内 敬称略

《群馬県山岳連盟》 平成 26 年 5 月 29 日付

- 会 長：八木原 暁明 (重任)
- 副 会 長：角田二三男 (重任)
- 副 会 長：小泉 俊夫 (重任・ジュニア委員長)
- 副 会 長：吉田 直人 (重任)
- 顧 問：中曾根弘文
- 顧 問：羽野 順一
- 監 事：藤沼 隆男 (重任)
- 監 事：田島 等 (重任)
- 理 事 長：佐藤 光由 (重任)
- 副理事長：角田 守 (重任)
- 副理事長：高橋 守男 (重任)
- 常任理事：長谷川 勇 (重任・会計)
- 常任理事：女屋 等志 (重任・総務委員長)
- 常任理事：岡安 茂能 (重任・編集委員長)
- 常任理事：星野 俊允 (新任・指導委員長)
- 常任理事：町田 幸男 (重任・遭難対策委員長)
- 常任理事：赤松 久宇 (重任・競技委員長)
- 常任理事：堀越 利通 (重任・競技副委員長)
- 常任理事：松本 浩 (新任・海外登山委員長)
- 常任理事：齋藤 長作 (重任・自然保護委員長)

- 常任理事：見城 正造 (重任・事業委員長)
- 常任理事：阿部 源 (重任・個人会員委員長)
- 事務局長：女屋 等志 (重任)

郵便番号 271-0005

所在地 前橋市堀之下町 494-2 女屋等志方

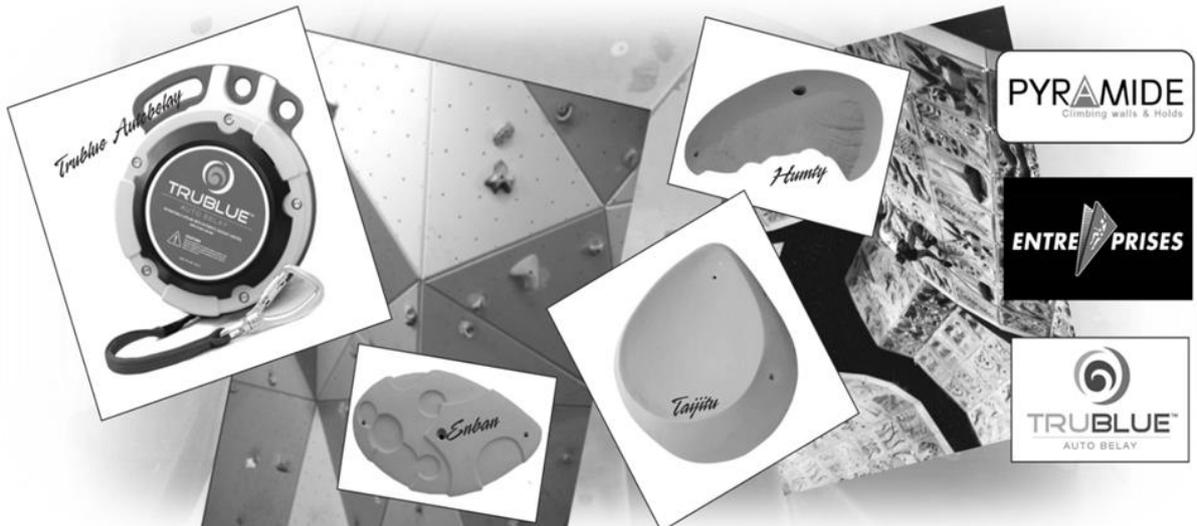
【編集後書】

広報誌 2 号 (48 号、49 号) 続いての発行寸前、大惨事ニュースに直面、前号 48 号は校了直前に飛び込んできた 5 月「エベレスト BC のシェルパ 大量雪崩事故」、埼玉岳連仲間が 1 日後に BC 入りで事なきを得て無事生還。

実にこの数か月の間に、雪崩事故、集中豪雨、火山噴火など自然のもたらす災害に多くの方が亡くなられ、また「御嶽山」の災害に 12 人の死者の他 24 名もの仲間がまだ心肺停止状態で山中に取り残され、さらに行方不明者総数がかめれないという事実はとても言葉がない。 合掌

昨日、赤城山系 (黒檜山) へ 10 月市民ハイクの下見に登ってきたが、この山も「活火山」に指定されていると言われている。

黒檜山の山頂からみた大沼の静けさと周辺の紅葉からは、とても想像できないが自然の脅威から自らどう守るべきか。 難題問題。 @miwaida



取り扱い製品

- ・クライミングウォール
ピラミッド、アントレプリーズ、当社オリジナル
- ・ホールド
アントレプリーズ、草ホールド、Wall Street
- ・オートビレイシステム
TRUBLUE

クライミングウォールの設計、施工と

ホールドなどの関連製品の販売をおこなう会社です。

ピラミッドジャパン株式会社

〒357-0062 埼玉県飯能市永田387-5

Tel:042-980-5650 Fax:042-971-6780

URL:http://pyramide-japan.com/

Mail: pj-info@pyramide-japan.com

ホールドのご用命は<http://hold-market.com/>へ

革にこだわる

長期縦走3シーズンの決定版!

メーカーに別注、約3年ぶりに **限定モデル** として復刻。

MOUNTAIN



復刻
モデル

MADE IN ITALY



Dolomiti
Val di Fiemme



ラバーバンド

幅広のサイドラバーを全周させ、補強。ハードなロングトレイルにも対応。



マイクロポラスミッドソール

2種類の密度の異なる組み合わせのソールは、クッション性・耐久性に優れ、軽量化にもなっています。



高品質フルグレイン・ヌバックレザー2.6mm
イタリアの高品質で堅牢なフルグレイン・ヌバックレザーを惜しみなく使い履き込む程に味が出る革本来の良さ。



V字カットアングルパット

足首の保護と歩きやすさを両立。下りなどでもアキレス腱にかかる負担を軽減。



GORE-TEX®

防水透湿性に優れるゴアテックス®をライニングし、濡れやムレを解消。全天候快適です。



バルディフィメ GTX

WT: 約625g(25cm, 1/2足) サイズ: 23.0cm~27.5cm



ニッピン特価

33,800円

上り、下りで差がつか 疲労軽減ソール! **特許ソール** + **GORE-TEX**

IMPACT BRAKE SYSTEM

形状の異なるソールパターンがクッション性とグリップ力を向上させました。

上り・下りクリップカUP ソール接地部分を斜めにカット。強力なグリップ力を表現。

クッション効果UP 衝撃吸収力UP 関節の疲れを軽減

疲労軽減 20% 履いて実感!

完全防水ブーツ

W装備

履き込む程に **タイフーンGTX**
永く付き合えるレザーブーツ

重さ: 約600g(1/2) サイズ: 23cm~27cm

25,800円

トランゴハイクGTX
名前はハイクでも性能はトレッキング仕様

重さ: 約525g(1/2) サイズ: 23.5cm~28cm

17,700円

サンドストーンGTX
悪路でも丈夫で堅牢なローカットモデル

重さ: 約425g(1/2) サイズ: 23cm~28.5cm

14,800円

山の“3種の神器”ザック・山靴・雨具は安心の専門店です!!

登山用品やお得な情報満載! WEB SHOPもご利用ください

はじめての山登り 応援します!

割引クーポン、おトクな情報をお届けします。
ニッピン 検索
<http://www.nippin.co.jp>



ニッピン

は、秋葉原に登山用品専門店のお店を構え、おかげさまで62年。

秋葉原 OUTDOOR MIND **ニッピン**

〈営業時間〉
平日・土曜 11:00~19:30
日曜・祝日 11:00~19:00

● 本店 〒101-0021 東京都千代田区外神田3-11-11 ☎ 03(3253)1431

● 神田小川町店 〒101-0052 東京都千代田区神田小川町3-2 ☎ 03(3233)4121



ALP K2®

ここ数年、登山ブームが続いております。
 市民ハイキングやバスツアー登山も盛況のようです。
 このところ遭難事故も多発しております。
 グループでの山行のためにも、あなた自身のためにも、
 今、動脈血の酸素量がどの位なのか、脈拍数はどの位なのか、
 正確な機械で測定してみてください。
 日本山岳協会創立50周年記念の際に特別提供した
パルスオキシメーターを埼玉県山岳連盟支援のために、
 更に特価でご提供致します。



季節の変わり目です。親しい方にデジタル血圧計を差し上げたらいかがでしょう。
 超特価でご提供できます。お誕生日、結婚式、お歳暮、クリスマスプレゼントなど、
 用途に応じて対応させていただきます。
 もちろん山行に持参できる小型タイプもございます。



登山行動中や野外活動中に本格的な聴診器はいかがでしょう。
 樹の幹に聴診器を当ててみると、色々な音が聴こえてきます。
 葉の擦れる音、遠くの小川の音。虫の声、鳥の声。
 樹はまるでパラボラアンテナのように色々な音を集めます。
 ご家族のペットの心音を聴いてみるのもいいでしょう。
 人間とは違った鼓動に新しい発見があるでしょう。
 ぜひトライしてみてください。

埼玉県山岳連盟の活動を応援している田中産業株式会社は1969年の創立。
 世界80数カ国に製品を輸出しております。



- **パルスオキシメーター**
- **歩数計**
- **デジタル血圧計**
- **聴診器**
- **その他医療器全般**

ALP K2® 田中産業株式会社

本社
 113-0033 東京都文京区本郷3-16-3
 TEL 03-3814-7181 FAX 03-3814-7177
 Eメール alpk2@joy.hi-ho.ne.jp

弊社はISO13485を
 取得致しております